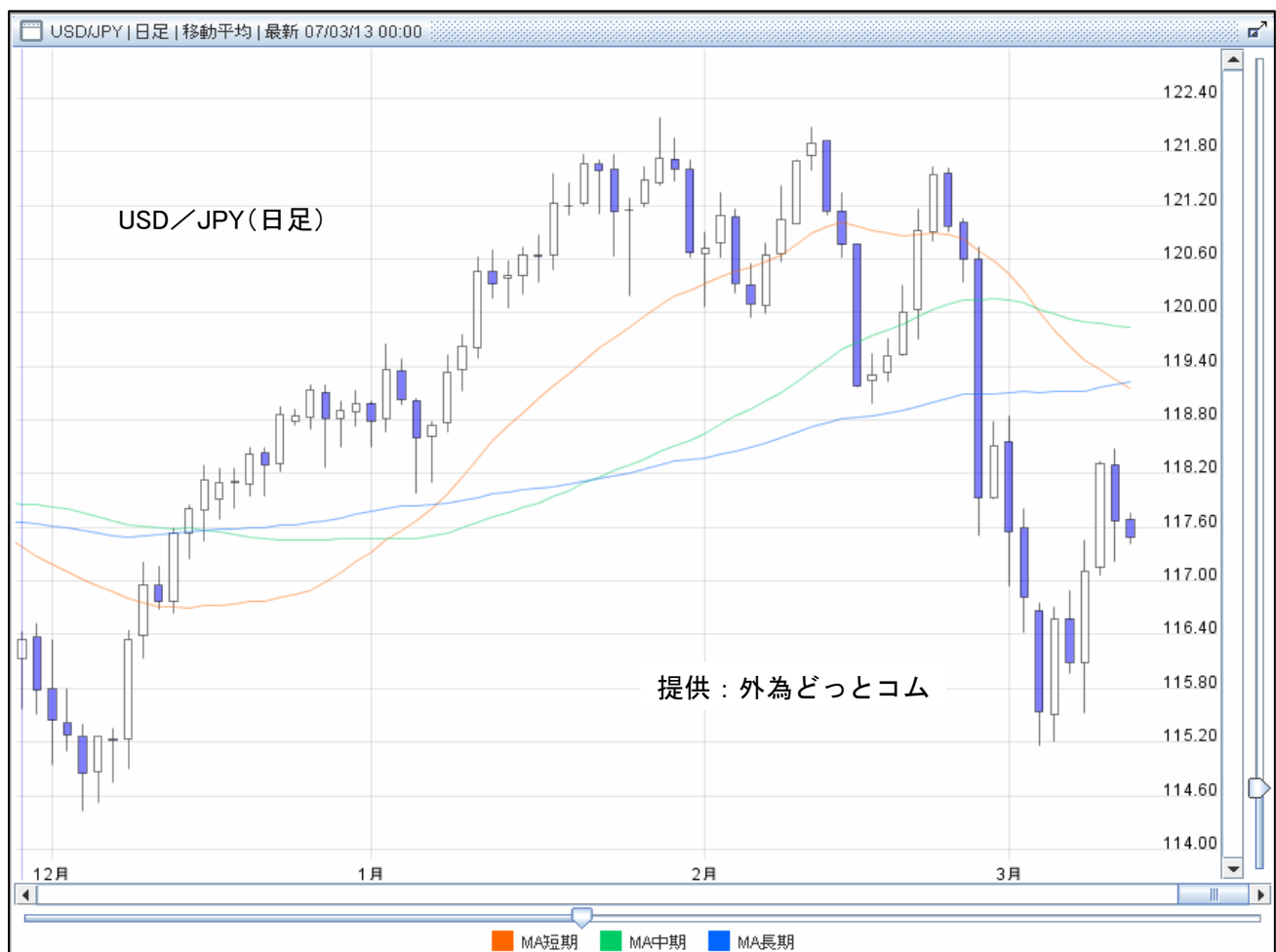


2007年3月13日

「ドル円失速」

昨日のレポートで半値戻しの 118 円 40 銭近辺で上げ止まって、その後 118 円台で値固めに入る可能性となりそうだと予想したが、結局高値は 118 円 50 銭とほぼ半値戻しのレベルで上げ止まった。ここまでは、想定通りであったが、その後 117 円前半半まで下落したのは想定外であった。ドル円も上昇したところでは、売り遅れていた人たちの戻り売りが出るのは予想できたが、ここまで売り圧力が強いというのはやや意外感があった。こうなってくると暫くの間は 2 円程度のレンジに入り込んでいくというのが一番ありがちな相場展開ではないだろうか。レンジを掴むのはかなり難しいが、116 円台には逆に買い注文が入っているようなので、116 円台後半から 118 円台後半程度のレンジと見ておきたい。



本レポートの情報はグローバル・インフォ株式会社及びコンテンツ提供者が著作権を有しております。本レポートは情報提供を目的に作成されており、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、その正確性・安全性・信頼性について保証するものではありません。本レポートの利用に起因した投資による損失・損害についても一切の賠償に応じません。